

9月定例会

令和2年度決算など17件を認定・可決

令和3年第3回定例会は8月30日から9月30日までの会期で開催されました。定例会初日には、一般会計ほか4会計の前年度決算の認定や海老名市立今泉小学校校舎増築工事（建築）に関する工事請負契約の変更、固定資産評価審査委員会委員、人権擁護委員および教育委員会委員の人事案件、一般会計補正予算（第6号）など15件が提案され、7件が委員会へ付託されました。最終日には新たに市長から一般会計補正予算（第7号）、議員から意見書案が提案されました。ここでは、付託された補正予算の審査概要を報告します。

提案された全ての議案名および審議結果は、最終面「令和3年第3回定例会の会議結果」をご覧ください。

一般会計補正予算（第6号）

今回の補正予算は、▽市の手数料の窓口支払いなどにキャッシュレス決済を導入する経費▽消防署南分署の移転用地の取得費▽老朽化した防火水槽の撤去費▽児童生徒向けの市制施行50周年記念事業▽今泉小学校の増築工事内容の一部変更▽小中学校に配備する生理用品の購入費▽市制施行50周年記念プレミアム付商品券の追加発行▽市内中小企業者などへの緊急経済対策の増額▽工事の前倒しによる厚木駅周辺整備事業の効率化－などの内容で、全員賛成により可決されました。主な審査の概要は次のとおりです。

■総務分科会

問 窓口業務にキャッシュレス決済を導入することについて、導入する機器や設置箇所などについて伺います。

答 現在検討している機器は、キャッシュレス対応のレジスターを窓口サービス課に2台、市民税課に1台設置する予定です。

問 指定管理者が管理している施設へのキャッシュレス導入の考え方について伺います。

答 現在、来年度以降の文化会館および運動公園などの指定管理者の選定を進めておりまますので、募集要項の中で、キャッシュレス決済による施設利用料の支払い方法の導入

について提案を求めているところです。

問 消防署南分署の移転先の近くに小学校がありますが、工事期間中の児童への安全対策や近隣住民などへの周知について伺います。

答 小学校および自治会関係などへ周知を行いますが、工事前には説明会などを開き、工事内容や期間などしっかりと説明をしてまいります。

問 移転後の南分署の既存施設の活用について伺います。

答 敷地内には大規模な訓練施設があり、災害対応能力向上のために必要不可欠であるため、庁舎も含めて修繕を実施しながら今後も活用していきます。また、臨時のヘリポートもこのまま継続して利用していきます。

■文教社会分科会

問 小・中学校行事活動事業費の内容を伺います。

答 令和3年11月1日に市制施行50周年を迎ますが、これを記念して、全市的に50周年を祝う機運を高めることを目的に、児童生徒に向けて記念事業を実施するものです。記念事業の内容として、小学校ではロマンスカーミュージアムの期限付入場券、中学校ではシネマコンプレックスの映画鑑賞券の提供を検討しています。

問 今泉小学校増築工事の変更内容を伺います。

答 初期は防音・防火の面から窓なしの鉄扉を予定していましたが、扉の向こう側の視認性を確保するため、扉を窓

付きに変更した上で防火シートシャッターを設置します。

問 小・中学校健康管理事業費に含まれる、生理用品の管理体制について伺います。

答 管理体制は学校ごとに異なり、例えば保健委員会に所属している生徒が委員会の仕事として取り組んでいる中学校もあり、スクールサポートスタッフやボランティアを活用している学校もあります。また、生理用品そのまま無造作に置くのではなく巾着袋や籠に入れ、メッセージボードを置くなど、子どもたちが安心して使いやすくなる環境を整えているところです。

問 障がい者福祉管理経費の詳細を伺います。

答 市内の中高生を対象としたデイサービスを行う団体に補助している障がい者団体等活動支援事業費を、利用者の人数に応じて増額するものです。

問 障がい者福祉管理経費の詳細を伺います。

答 市内の中高生を対象としたデイサービスを行なう団体に補助している障がい者団体等活動支援事業費を、利用者の人数に応じて増額するものです。

■経済建設分科会

問 50周年記念プレミアム付商品券事業の詳細と補正する理由、そして発行までのスケジュールを伺います。

答 この事業は、コロナ禍の影響を受けている市民生活の支援および消費喚起による地域経済の活性化を目的に、緊急経済対策として実施中です。接種を希望する全市民にワクチンが行き届く11月末をめどに追加発行することで、緊急経済対策を切れ目なく実施したいと考えています。

答 応募の締め切りは10月下旬、引換券の発送は11月中旬、12月1日から発行、使用開始のスケジュールで、使用期限は来年の2月末日とする予定です。

問 中小企業振興支援事業の詳細と補正の理由を伺います。

答 市内で操業する中小企業向けの補助制度に、今年度からホームページ作成・リニューアル事業を追加し、当初予算で3件を見込みました。この想定を大きく上回る34件の申し込みがあつたため、今回の中止となりました。

問 空き家リフォームの現状と近年の傾向を伺います。

答 当初予算で4件を見込んでいましたが、現在6件の申請があります。年度により申請件数には波がありますが、昨年からは増加傾向になっております。